

いしノまき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成30年3月13日

第57号

〒986-0814

石巻市南中里三丁目11-1

TEL 0225(96)5290(代)

FAX 0225(96)5223

http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp

震災に負けない住民の活動(沿岸3地区のご紹介)

おもしろい体操を仕入れてきたよ!



牡鹿地区

講座で学んだ体操を、今度は自分が先生となってサロンのみんなに教えています。牡鹿のみんなは元気いっぱいです。

最後に完成した雄勝中央団地に住民が戻ってきました。



雄勝地区

これから完成する集会所で、住民同士がお互いを気にかける雄勝の繋がりの強さを活かした「ふれあい」が生まれることが楽しみです。

地域のささえあいで開催したお食事会



北上地区

追波地区(にっこりエリア)では、気軽に集会所に足を運んでもらい交流を深めてもらおうと、定期的にお食事会を開催することになりました。

忘れられない東日本大震災より7年が過ぎ、市街地の復興は市民のみなさんも目にしていると思います。

被害が大きかった沿岸部、住民のみなさんが「今伝えたいこと」、「地域の復興のために取り組んでいること」を紹介させていただきます。

第57号

主な内容

- グラフで見る石巻のサロン事情
- 職員研修開催報告
- トイレマップ・福祉学習ガイドブックについて
- 各地域からのお知らせ
- 住民支え合い活動の取り組み紹介
- 相談支援事業所紹介
- ボランティアセンター通信
- ひろがる善意の輪
- 各助成金の報告締切のお知らせ

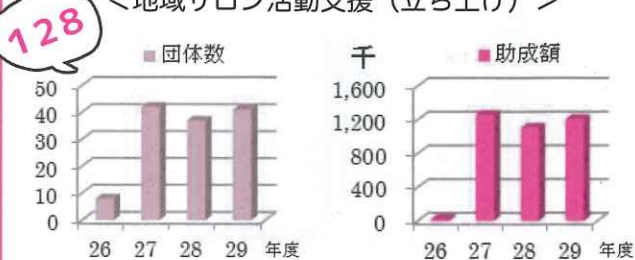
(支所だより)

今、石巻市では様々な場所でサロン活動（お茶飲み会や集いの場等）が増えており、同じ地域で暮らす人同士で、これからの社会を楽しく支え合って過ごしていきたいという想いの拡がりを感じます。そこで今回は”石巻市社協のサロン助成”、社協が窓口になっている”市の助成””赤い羽根共同募金の助成”をグラフを使ってみなさんに報告します。



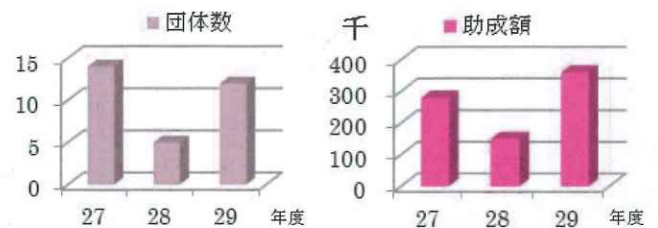
石巻市社協の助成金に関するグラフ

<地域サロン活動支援（立ち上げ）>



サロン活動の**立ち上げ**時に活用できます。
4年間で128ヶ所の集いの場が生まれました。

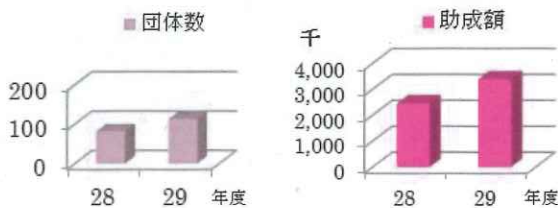
<子育てサークル活動支援（立ち上げ）>



子育てに関わるグループやサークル活動の立ち上げ時に活用できる助成金になっています。

市の助成金に関するグラフ（社協窓口）

<石巻市支え合い活動支援事業（継続）>



サロン活動（子育てサークル含）の**継続**のための助成金です。今年度も113団体（グループ）が支え合い活動を続けていくため、この助成金を活用しています。

石巻市社協がお手伝いできること

- ・各種助成金のサポート
（申請時、報告時、情報提供等）
- ・サロン活動の内容に関して
（出前講座、レクリエーション講座、情報提供等）
- ・サロンに関する様々な相談窓口
「どうやって始めたらいいの？」
「もっとこんなことを地域でしたい！」等

赤い羽根共同募金の助成に関する数字

赤い羽根「被災地住民支え合いサポート募金」
＜住民支え合い活動助成＞

109,793,000円
（平成25年度～累計）
1,129件



平成25年度から開始された助成金で、被災を受けた地域の、コミュニティやグループ等の支え合い活動を支援するものです。石巻市は現在までに、全国の方々からの温かい想いが詰まった募金の支援をいただいています。



共同募金ってなあに？

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年（昭和22年）に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。70年たった今社会が大きく変化する中で、地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。

（共同募金HPより抜粋）

石巻市・東松島市・女川町の社協職員の合同研修会を開催しました

～地域福祉事業における社協の役割について～

2月10日(土)総合福祉会館みなと荘を会場に、東松島市社協と女川町社協の協力のもと、宮城県社協との共催で社協職員を対象とした地域福祉研修会を開催しました。

講師に、秋田県藤里町社協会長の菊池まゆみ氏をお招きし、社協職員としての視点や役割についての学びを深め、今後の事業推進につなげることを目的に講話をいただきました。藤里町社協は「引きこもり対策・支援」で注目され、就労訓練や情報提供、地域の人たちとの交流の場で福祉の拠点「こみっと」の事業に取り組んでいます。

講話では、「弱者でも支援者になれる」、「日々の業務の中で、地域のニーズを拾うために常にアンテナを張る」等、大変参考になるお話でした。

後半のグループ討議では、年代別に9つのグループに分かれ「地域共生社会の実現」に向け、今後どのような改善を図っていくことが必要か、



平成29年度

地域福祉研修

講師の菊池まゆみ氏

他の参加者の様々な意見を聞き、また、自分の意見も出しながら熱く盛り上がった討議となりました。

今後も、このような職員研修会を継続して開催し、職員の意識と業務の質をさらに向上させ、地域福祉事業を推進して参ります。



ニーズキャッチの重要性について学びました



各グループで熱い討議が繰り広げられています

石巻バリアフリートイレマップについて

市内のバリアフリー化は進んできていますが、まだまだ高齢者、障害者そして子育て世帯の方々にとって外出する時に苦勞する事は数多くあります。

石巻市社協では、外出することの一助を目的に市内全域の公共施設、店舗等の多目的トイレの有無や設備を調査し、マップを作成することにしました。3月末にマップが完成し、市内の公共施設や福祉施設、店舗などに配付し活用していく予定です。

調査にあたっては、車椅子を利用されている方や、高校生、一般ボランティアなど、たくさんの方のご協力をいただきました。



福祉学習ガイドブック発行について

震災後、学校ではこれまでの福祉学習の他に、地域を巻き込んだ防災や命の尊さを取り入れた学習、協働教育に積極的に取り組まれており、地域とつながる機会が拡充されてきています。

石巻市社協では、学校や地域のみなさんと共に福祉学習を効果的に実践していくため、モデルとなるプログラムを作り、それぞれのプログラムの目的やポイント、効果を整理したガイドブックを発行することとしました。

学校や地域で福祉学習を実践していく上で、子どもたちの実状や、地域の特性に合わせ、このガイドブックを参考にいただき、有効に活用していただければ幸いです。



各地域からの

報告★お知らせ

北上

桃生

交流と体験をととして

2月7日(水)桃生小学校3年生が、盲導犬ユーザーの方と車椅子を利用している方と交流を行い、体の不自由な方の気持ちや立場を考えた行動について学びました。

車椅子を利用している方からは、「障害を見るのではなく、私を見てほしい、声をかけてほしい」との話があり、キャップハンディ体験の後には「アイマスクをすると、とても怖かったです。でも白杖を持つと安心しました。」と、いろいろ気づくことができたようでした。(電動車椅子試乗もしました)

※同様の取り組みは、中津山第一小学校2・4・6年生、中津山第二小学校4年生でも行われており、点字や手話についても学んでいます。



車椅子を利用している方のお話



「大丈夫、怖くないよ。」

河南

陶芸教室「初窯出し」

1月10日(水)河南老人福祉センター工作室において、陶芸教室16期生と陶芸サークル7団体のみなさんが参加して「初窯出し」を開催しました。

神事の後、窯から作品を取り出したときは歓声が上がり、各々が作品の出来栄や色合いを確認していました。みなさんの作品は皿や小鉢、食器や花瓶など実用的なものから、今年の干支である「犬」の置物など、多種にわたっていました。

そして今年も素晴らしい作品製作と、仲間たちとの交流を深めることができたようみんなでした。



力作の数々です

色がきれいにでてるね!



石巻

「ふくし」って何だろう?

1月22日(月)中里小学校の3年生は「ふくし」についてみんなで考える時間を作りました。どんな人でも使えるように工夫されたユニバーサルデザイン、点字ブロックやピクトグラム。普段は見落としてしまうけど、私たちの周りにはたくさんの幸せな工夫がされています。

誰かの幸せを考えるとふとした気づき。「自分たちにできることはなんだろう」と考える、次につながる学習となりました。

※ユニバーサルデザインとは…障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方です。

※ピクトグラムとは…物事や行動、概念などをただで理解しやすいように単純化したイラストの総称です。



「自分たちにできることあるかな」



みんなで真剣に考えます

河北

川の上・百俵館

百俵館では「まちを耕し、ひとを育む」という石巻・川の上プロジェクトの理念のもと、「居場所」・「教育」・「暮らし方」という3つの柱を打ち立て、子どもでも大人でも、誰でもいつでも気軽に楽しめるコミュニティの公共の場を提供します。その一環として毎月第3日曜日に手作りマーケットを開催しておりますので、ぜひみなさんお越しください。(3月18日、4月15日開催予定)

この他にもいろいろなイベントを開催しておりますので、「川の上・百俵館」のFacebookをご覧ください。



川の上手作りマーケット



健康体操講座

今年も一年元気に!笑って!健康だ!

1月11日(木)北上保健センター「ひまわり」で、北上地区ボランティア交流研修会を開催しました。はじめに、ひまわりダンベルクラブのみなさんにダンベル体操を披露していただき、その後、講師にナンダコリャ丸船長の阿部崇氏をお招きし、講話をいただきました。会場内は、講師の話に笑いの渦に包まれ「いっぱい笑ったね」と楽しいひとときを過ごしました。



「次は、なにかな…」



講師の阿部崇氏

地域でひとりひとりが自分らしく暮らすために

1月18日(木)北上支所で、民生委員児童委員並びに福祉協力員の合同研修会を開催しました。講師に、石巻市包括ケアセンター技術室長補佐の熊谷悦子氏をお招きし、講話をいただきました。

講話の後地区ごとに分かれ、地域の良い所、課題等を話し合い、その課題の中で取り組めそうなことを発表していただきました。参加された方々は、これからも一緒に地域の支え合いについて考え取り組んでいきたいと話していました。



「これからお茶っこ飲み会を続けていきたいです。」

地域の課題等を真剣に話し合いました

5地区生きがいデイサービス交流会を開催しました

2月7日(水)追分温泉を会場に大須・名振・三区・水浜・森林団地の生きがいデイサービス利用者の合同交流会を初めて開催しました。

生きがいデイサービスは、孤立予防や心身機能の維持を目的に実施しており、この日は地区を越えての交流で、「雄勝に戻ったんだよ」といった近況報告や、「私たち一緒にボランティアをしていたんだよ」といったお話など、沢山の繋がりが見られました。

カラオケ大会では「わたし、歌は苦手だから」と言っていた人も、数分後には自慢の歌を披露してくれたり、別の地区の人が踊りで盛り上げてくれたりと、笑顔いっぱいの時間となりました。

震災から7年が経過し、この年月の中で多くの辛さも経験しましたが、今日の笑顔があるのも、みんなが支えあう「地域の和」があったからだだと改めて感じました。



みんな順番に歌や踊りを披露♪



「わあ上手ね〜」

雄勝

牡鹿

牡鹿民児協と荻浜民児協の交流会を開催しました

2月14日(水)日本料理「瑞幸」(桃浦)を会場に交流会を実施しました。お互いの地区の実情や活動を確認し、震災前と震災後の民生委員としての課題と、CSC(地域福祉コーディネーター)との連携、情報共有について意見交換を行いました。



浜同志、仲良く交流

楽しいミニレクリエーション講習会を開催しました

牡鹿地区では震災後、身体を動かす機会が少なくなったこともあり、2月2日(金)にサロン団体の代表と民生委員、障害福祉サービス事業所くじらのしっぽのみなさん総勢52名を対象に、東北福祉大学特任准教授鈴木玲子先生を講師に講習会を開催しました。各サロンでもできる、緊張を解き交流を進める「アイスブレイキング法」のご指導をいただきました。ミニゲームやタオルを使った体操、音楽にあわせての体操など、先生のお話も楽しく、笑顔と笑いの絶えない講習会となりました。



お話し上手な鈴木先生



みなさん一生懸命です!!

おがつ ぶーふうーの会(雄勝)



震災後、雄勝のために何かできることはないかという思いを持つメンバーが集まり、「おがつぶーふうーの会」を立ち上げました。コミュニティの再興に向け、お茶っこ会の開催や、脳トレや体操等の認知症・介護予防のための活動、雄勝を離れた方たちの集まりの場づくりなどを行っています。

活動の日は、慣れ親しんだ面々が集まり、明るい笑い声が溢れます。「みんなと会って、笑うことで元気になれるの」という声や、故郷を離れた方からは「みんなでどんこ汁を食べ、懐かしいふるさとの味が感じられて嬉しかった」という声も聞かれ、集まりの場の大切さを実感しています。今後、元気と笑顔が溢れるコミュニティづくりをめざし、活動を行っていきます。

青葉千歳クラブ(釜大街道)

毎月、青葉会館から賑やかな声が聞こえます。上大街道第一町内会で地域住民の親睦を図る場として代々続いている「青葉千歳クラブ」です。冬至かぼちゃ・交通安全講話・カラオケ・健康体操・雑巾縫い(釜小・青葉中へ毎年寄贈)など、季節に合わせバラエティに富んだ行事へと広がりをみせています。

震災後、仮設住宅や復興住宅等が町内に建ち、引越して来られる方が多くなりました。「いろいろな理由はあっても、同じ地域で暮らす者同士」と赤い羽根の助成金を活用し、引越してきた人たちと交流会を行ったり、復興住宅へ転居後も一緒に楽しい時間を過ごしています。これからも、地域コミュニティを大切にして活動が続けたいと思います。



じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

「住民支え合い活動助成を活用した取り組みの紹介」



ボランティアセンター通信 拡大版

平成30年
3月31日
で
補償が
切れます!

～平成30年度
ボランティア保険
加入受付が始まります～

- ボランティア保険は、活動中の自身のケガや損害賠償責任などについて補償します。
- 詳しいことにつきましては、社協ボランティアセンター(☎96-5290)または各支所にお問い合わせください。

【受付：3月26日(月)～】

ボランティア保険	補 償 期 間		申込日の翌日からその年度末(平成31年3月31日)まで
	補償内容	傷 害	ボランティア自身のケガ
		賠償責任	他人にケガをさせてしまった、人の物を壊してしまった場合の損害賠償など
	保 険 料	300円から800円(5種類のプランがあります)	
行事保険	内 容	傷 害	行事参加者のケガ
		賠償責任	主催者の損害賠償
		行事開催中のみ補償されます	
	保 険 料	宿泊なし	30円～(行事内容により異なります。) ※最低20名分からの加入となります。
		宿泊あり	227円～宿泊数により異なります。
	申し込み	1回の行事ごとの個別申し込みと、年間一括申し込みがあります。	

『石巻市・女川町基幹相談支援センター くるみ』からのお知らせ

石巻市指定障害児相談支援事業所のご紹介

社会福祉法人 **石巻祥心会**
児童相談支援事業所 **石巻市かもめ学園**

所在地：向陽町三丁目10番7号

☎：95-9566

かもめ学園に併設している児童相談支援事業所です。児童を対象に福祉サービスを使いたいという家族のニーズを基に支援計画を作成しています。

その子の成長に合わせたプランと家族の期待や願いを聞き支援計画の作成や、事業所とのつなぎ役を行っています。何かお子さんのことで気になることがあれば、是非ご連絡ください。



相談者に寄り添いながら支援する
相談支援専門員

ボランティアセンター通信

『第6回レクリエーション講座』

手品のネタ作りをして地域のサロンや交流会で活用してみませんか？

内 容：テーブルマジック
講 師：日本レクリエーション協会認定レクリエーションコーディネーター
中能 孝則 氏(東京都日野市)

開催日時：3月24日(土)
午前9時30分～午前11時30分

会 場：石巻市社協復興支援課(湊町一丁目1-9)

対 象 者：地域サロン実践者及び
サロンに興味のある方

持 ち 物：1日分の新聞紙、のり、
はさみ、上ぐつ

定 員：30名

参 加 費：500円
(マジック用品代として)

申込締切：3月16日(金)



各種講座の開催案内

『ボランティア団体連絡会』

内 容：レレレのおじさん流
「細く長くの地域活動」
講 師：あそびの工房もくもく屋
田川 雅規 氏

開催日時：4月7日(土) 午前10時～正午

会 場：石巻市社協復興支援課
(湊町一丁目1-9)

対 象 者：ボランティア団体所
属の方、ボランティ
アに興味のある方

持 ち 物：筆記用具

参 加 費：無料

申込締切：3月29日(木)

平成30年度のボラ
ンティア保険、ボラ
ンティア団体活動助
成金についての説明
もあります。



当日は2作品
作ります☆



『ハーバリウム講座』

自分だけのハーバリウムを作って、お部屋の中を彩ってみませんか？
～ハーバリウムとは専用オイルが入ったボトルにドライフラワーなどを入れて
花の色合いを長く楽しむインテリアの一つです～

内 容：ハーバリウム作り **講 師：**フラワーデザイナー 浅野 美奈子 氏

開催日時：4月21日(土) 午前10時～正午

会 場：石巻市社協本所2階(南中里三丁目11-1)

対 象 者：石巻市民の方、石巻市で働いている方

持 ち 物：筆記用具 **定 員：**20名

参 加 費：2,000円(材料費代) **申込締切：**4月13日(金)



【お問い合わせ・申込み先】 ボランティアセンター ☎96-5290

各種講座の開催報告

『絵手紙講座』を開催しました。

月日：1月27日(土)

会場：石巻市社協本所2階

青少年ペンフレンドクラブのご協力を
いただき絵手紙を学びました。



「初めての絵手紙、
とても楽しい時間でした。」

『手話交流会inいしのまき』を開催しました。

月日：2月3日(土)

会場：石巻市社協本所2階

市内で活動している手話サークルや
地域のろう者のみなさんのご協力のも
と、日頃の活動や手話を教えていた
だきました。



「総勢51名のみなさんに
集まっていただきました。」

『第5回レクリエーション講座』を開催しました。

月日：2月10日(土)

会場：石巻市社協復興支援課

うたあそびグループお多福の方のご
協力をいただき、地域やサロンで活用
できるうたあそびを教えていただき
ました。



「懐かしくて楽しいね。」

ひろがる善意の輪



「寄附ありがとうございました」

平成29年12月1日

平成30年1月31日までの受付分

※敬称略

石巻支所

石巻東ロータリークラブ

菊地美和

佐藤貞一

明笑館

石巻市住吉地区老人クラブ連合会

五洋建設(株)石巻工務事務所

不動産賃貸業(K)

株式会社ディケイシイ石巻電算センター

匿名 4件

河北支所

渡邊仁義

遠藤やす子

匿名 1件

河南支所

西谷地・河原お茶会

豊かに老いる会

北村小学校

石巻スポーツ少年団

つくもコーラスクラブ

匿名 4件



みなさまからお寄せいただきました寄附金、寄附物品につきましても、各種サロン助成や地域福祉事業等、本会の事業に有効に活用させていただいております。
「寄附につきましてもは随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。」

社協・共同募金の助成金を活用されている方々へ 各助成金の報告の締切について

- 地域サロン(立ち上げ)助成事業(社協)
- 子育てサークル(立ち上げ)助成事業(社協)



平成30年3月31日締切

- 地域サロン(継続)助成事業(石巻市)
- 子育てサークル(継続)助成事業(石巻市)



平成30年4月30日締切

提出・お問い合わせ先
☎96-5290(地域福祉課)
南中里三丁目11-1

昨年度の地域サロン研修会



多くの方がサロン活動に取り組んでいます

- 福祉団体・ボランティア団体活動助成事業(社協)



平成30年4月30日締切

提出・お問い合わせ先
☎96-5290(ボランティアセンター)
南中里三丁目11-1

- 赤い羽根 住民支え合い活動助成



平成30年4月30日締切

提出・お問い合わせ先
☎23-3911(復興支援課) 湊町一丁目1-9



ボランティアセンター 『ちょこっと展』開催のお知らせ

2月展示の作品

(2月1日~2月28日)
ちぎり絵サークル
ひまわりのみなさん

3月展示の作品

(3月1日~3月30日)
齋藤ハルミさん(河南地区
在住の方)



編集後記

早いもので、今年も3月。震災後7年。
当たり前なのが、当たり前ではなくなったあの日を
忘れずに、今日に感謝。(ゆ)

石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

本所	〒986-0814 石巻市南中里三丁目11-1
ボランティアセンター	☎ 0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
在宅福祉課	〒986-0025 石巻市湊町一丁目1-9 ☎ 0225-92-6733 FAX 0225-96-2613
復興支援課	〒986-0025 石巻市湊町一丁目1-9 ☎ 0225-23-3911 FAX 0225-23-3912
河北支所	〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54 ☎ 0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒986-1332 石巻市雄勝町小島字和田18-13 ☎ 0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 ☎ 0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 ☎ 0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒986-0201 石巻市北上町十三浜字吉浜266 ☎ 0225-67-3025 FAX 0225-67-2031
牡鹿支所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7 ☎ 0225-45-2684 FAX 0225-45-2785